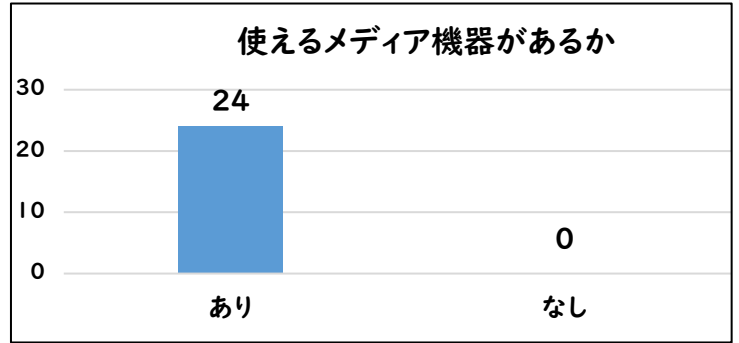
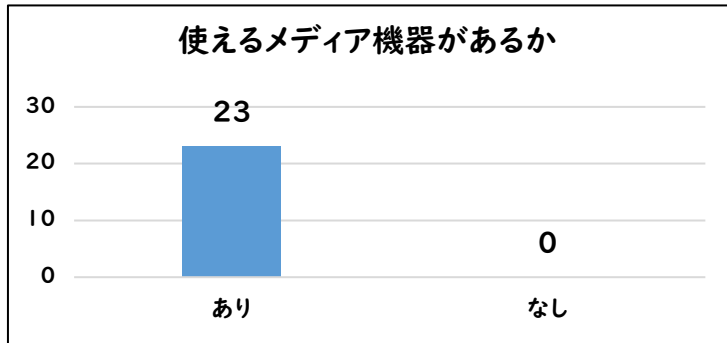
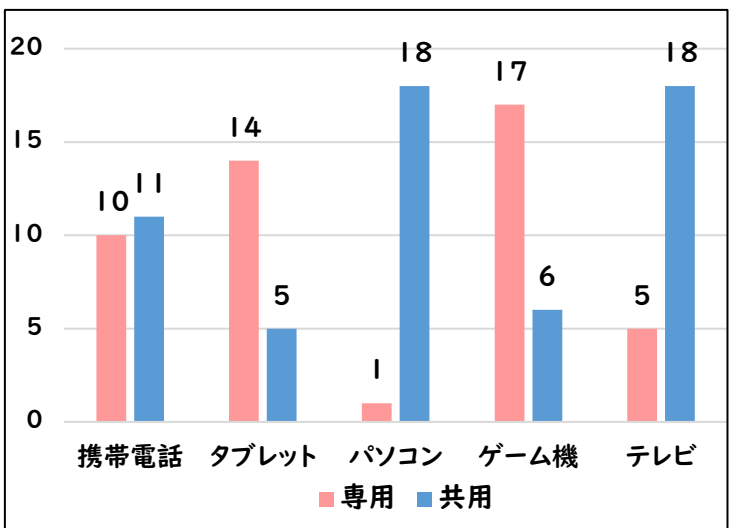
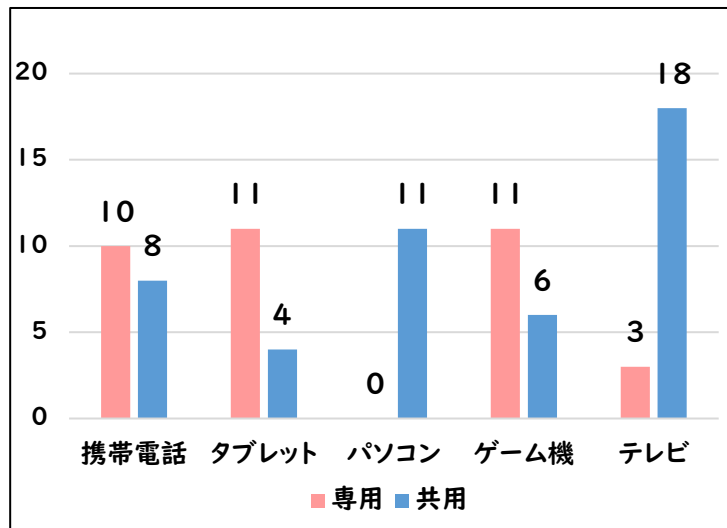


メディアに関するアンケート集計結果（中学校）

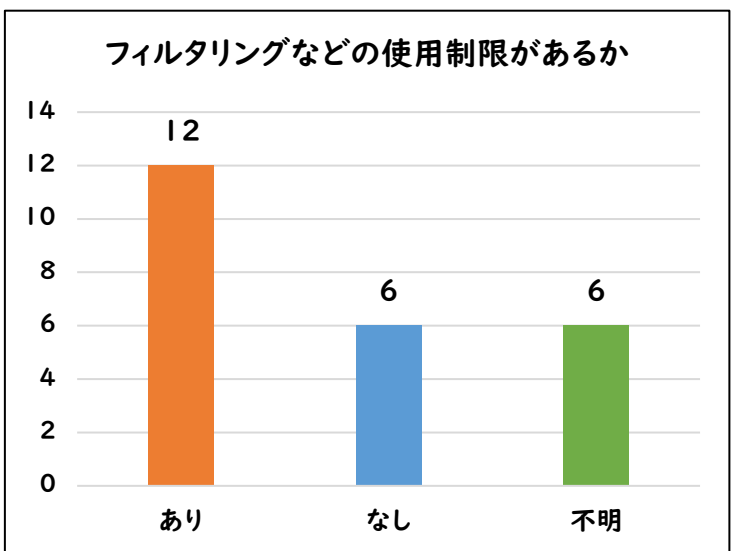
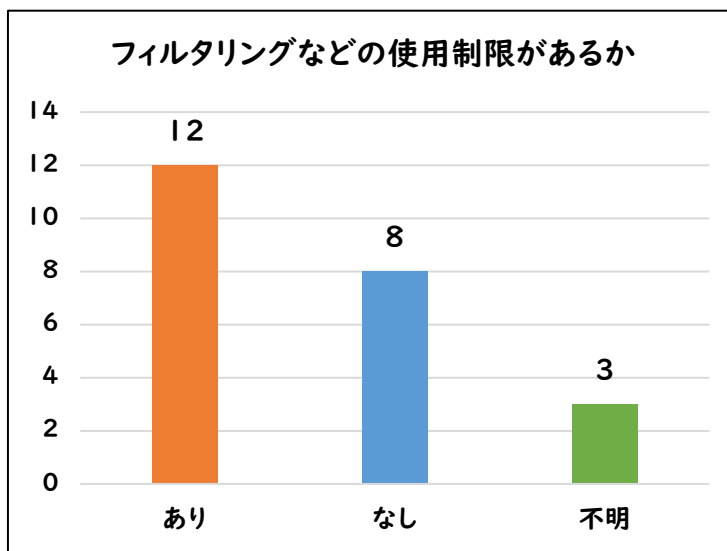
左側：保護者 右側：子ども



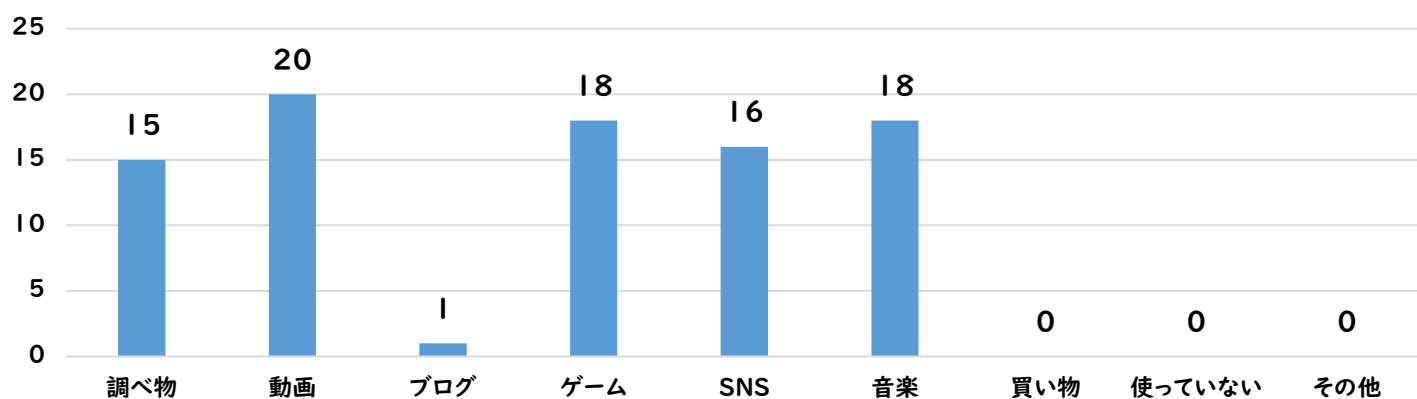
全員、メディアが使える環境がありました。



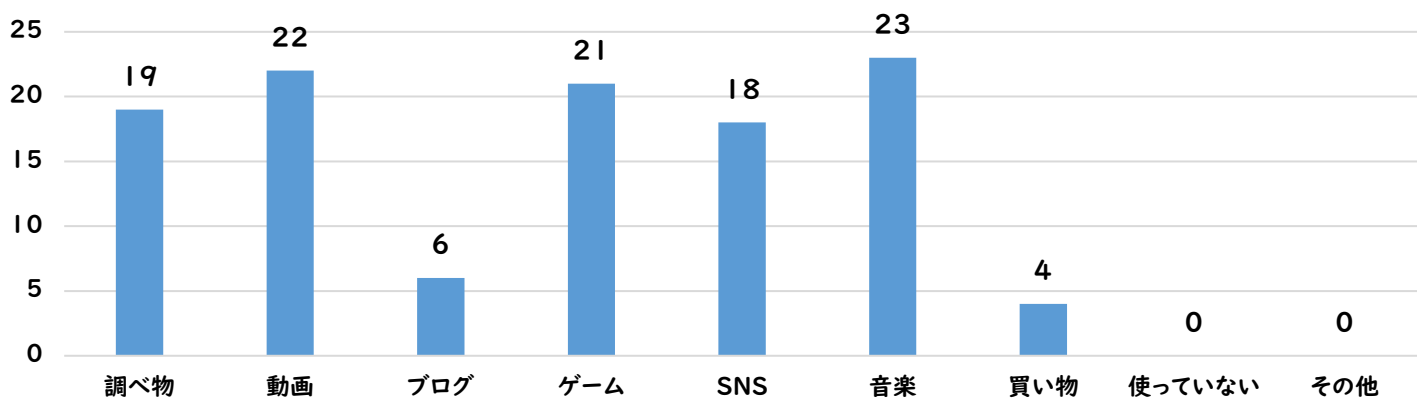
小学生と比べると中学生は自分専用の割合が高かったです。



子どもはメディア機器を使って何をするか（保護者）

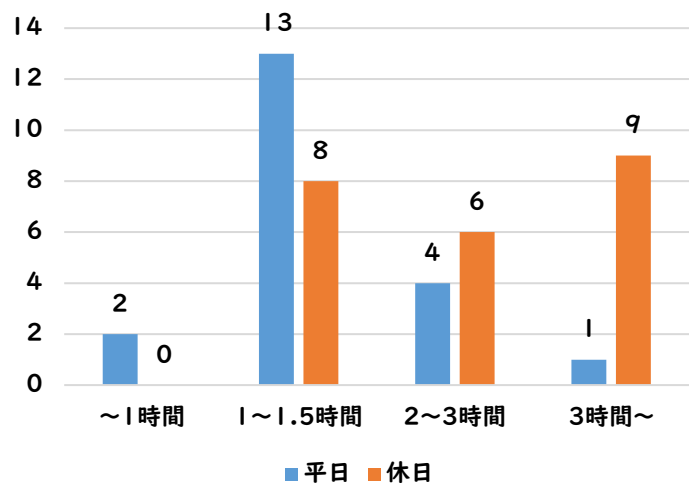


メディア機器を使ってどんなことをするか（子ども）

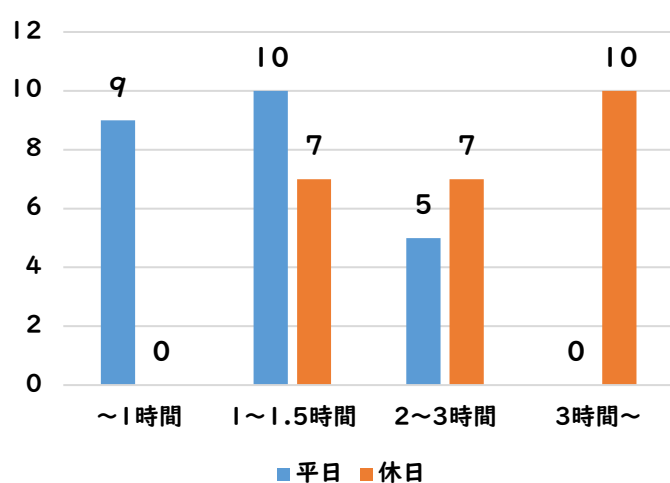


中学生になると、SNSを利用している人が増えてきているので、SNS関連との付き合い方には気を付けていく必要があります。

子どもの使用時間

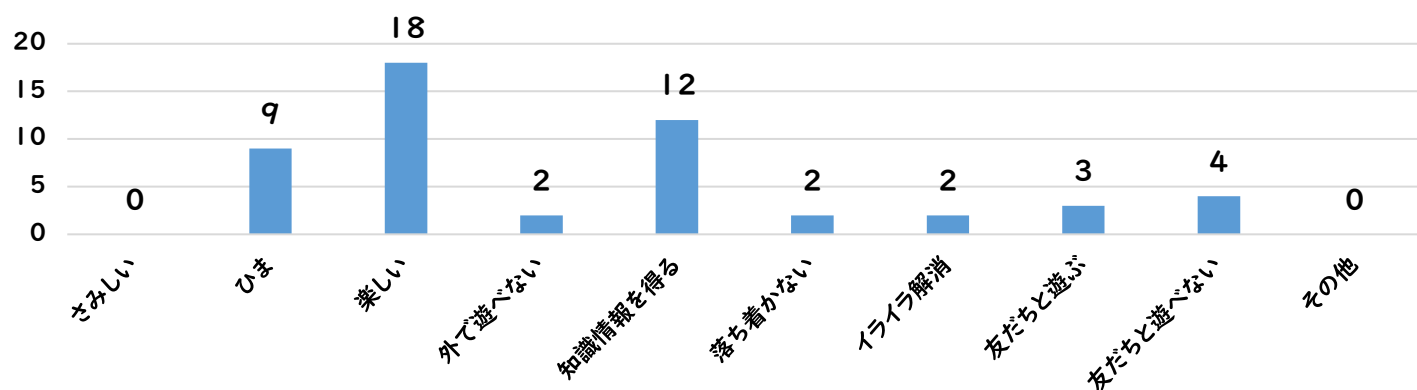


使用時間

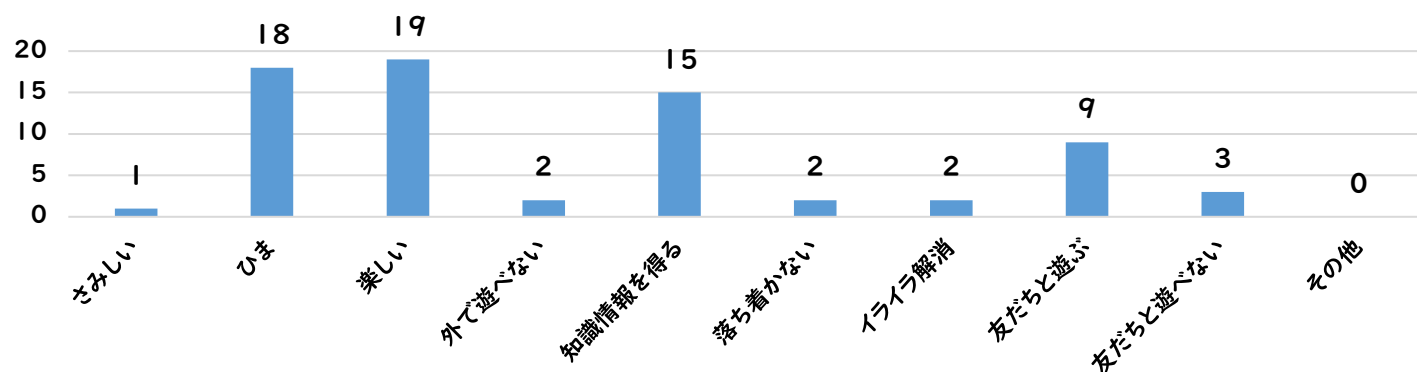


休日になると3時間以上使用している人が多くなっています。

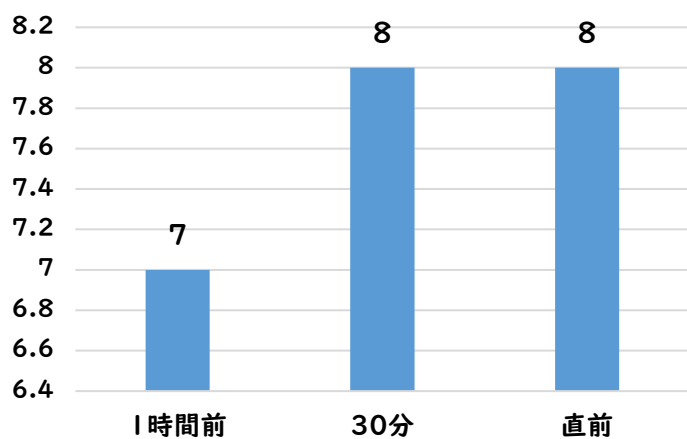
子どもが使用する理由（保護者）



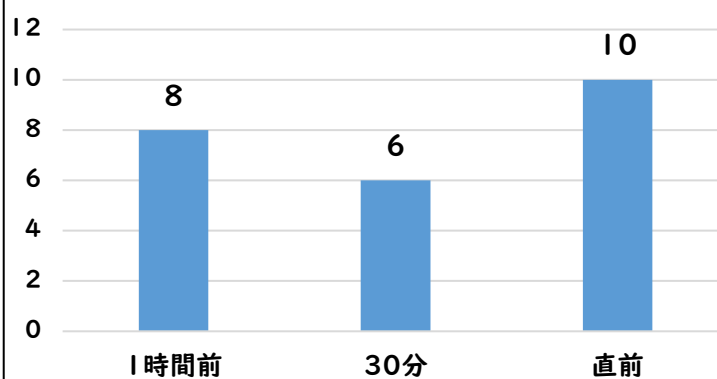
使用する理由（子ども）



寝る前の手放す時間

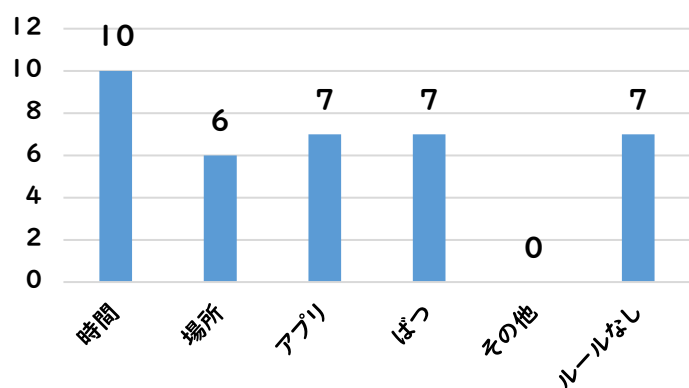


寝る前の手放す時間

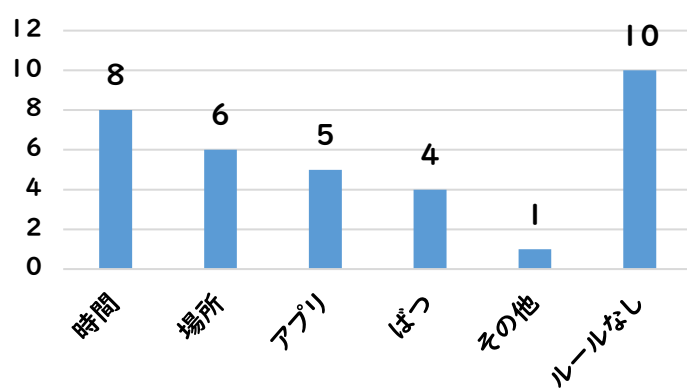


寝る直前までメディア機器を使用している人が多いようです。

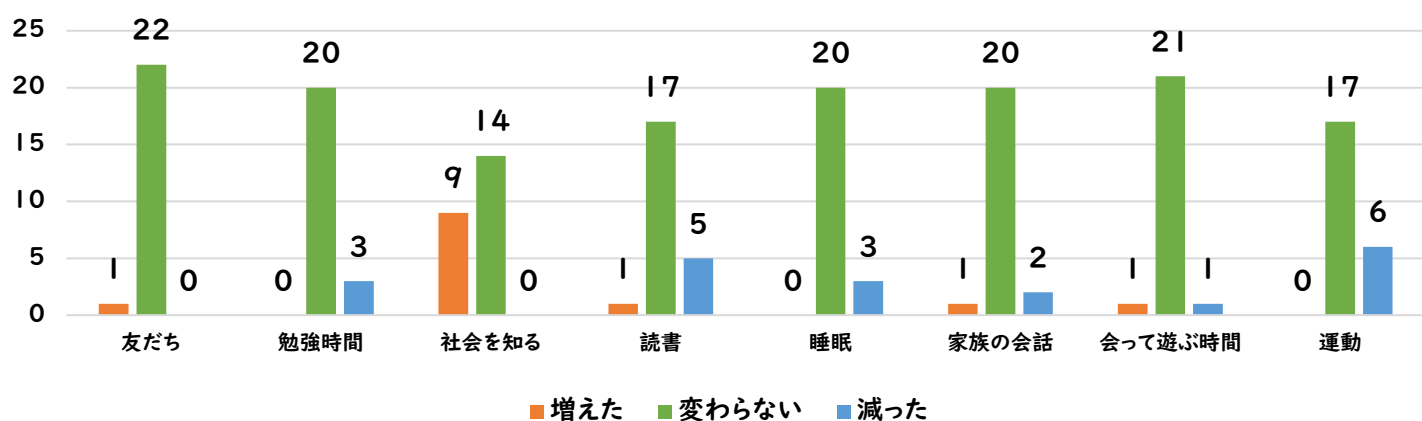
家庭でのルール



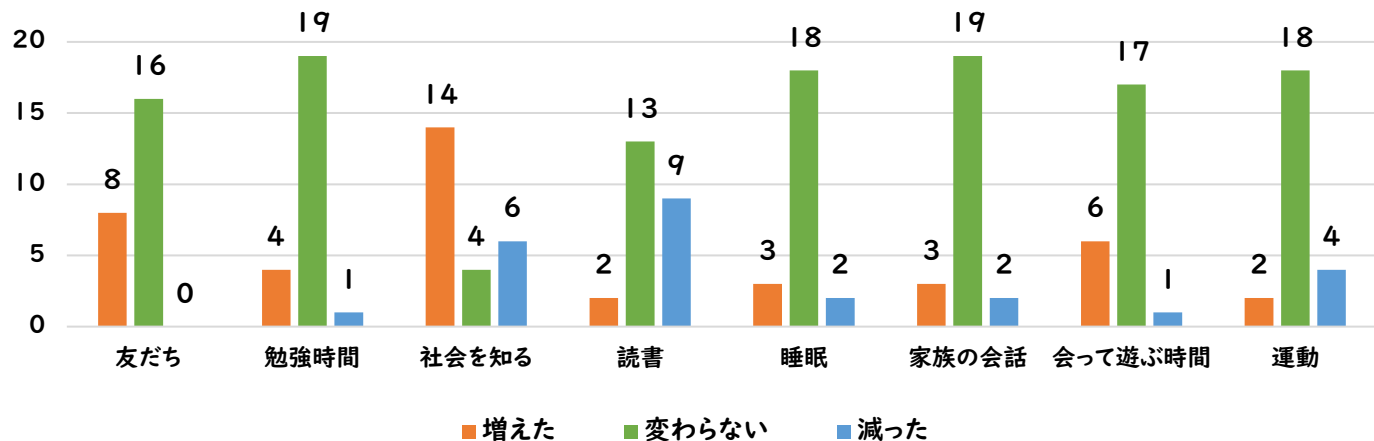
家庭でのルール



子どもがメディアを使うようになっての変化(保護者)



メディアを使うようになっての変化(子ども)

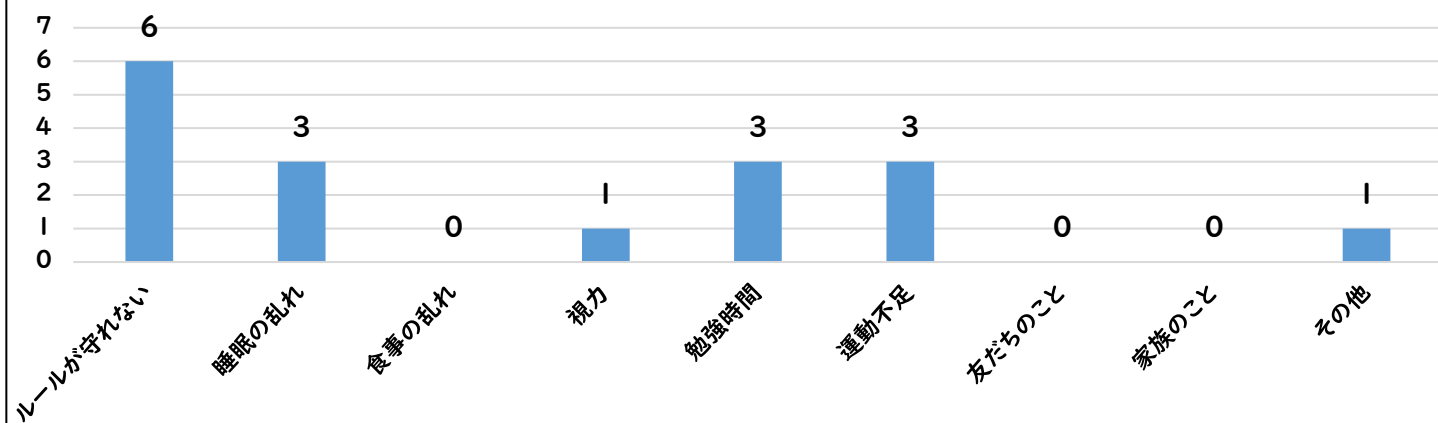


子どもの使用時間と使用内容について心配な部分がありました。

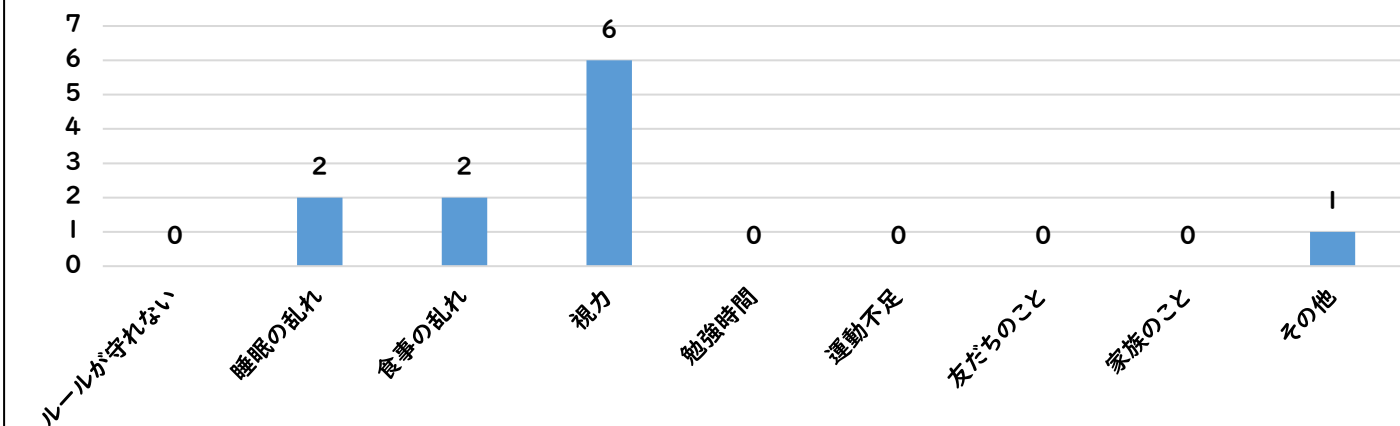
メディア機器はオンラインで誰とでもつながることができます。

子どもがメディア機器を使うようになっての変化でも「社会を知る」「友達」が増えたことも踏まえて、ぜひ家庭でもフィルタリングの検討をしてみてもはいかがでしょうか。

困っていること（保護者）



困っていること（子ども）



- ・保護者のほうが子どもと比べると困っていることが多いようです。
- ・子どもは視力を気にしている人が多く、実際に視力低下の割合が高いです。

